

4 県民一斉健康づくり

【健康づくりの「見える化」「日常化」と「県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実」

県民一斉健康づくり推進事業

《健康増進課》

17,608 千円

趣 旨

県民の健康寿命の延伸を図るため、健康づくりの「見える化」、「日常化」、「県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実」の3つを柱に、ライフステージに応じた健康づくり対策、生活習慣の改善、社会環境の整備に取り組み、県民総参加の健康づくりを促進します。

事業の概要

<健康づくりの「見える化」>

個人の健康状態や取組成果をわかりやすく把握できる「見える化」

○健康情報収集発信強化事業

- ・大学やシンクタンク等と連携した、健康関連データの調査・分析の推進
- ・ホームページによる情報発信の強化

健康やまぐち
サポートステーション

<https://kenko.pref.yamaguchi.lg.jp>



<健康づくりの「日常化」>

健康づくりを主体的に、取り組むことによる「日常化」

○たばこ対策促進事業

- ・たばこの煙のない環境を広げ、望まない受動喫煙を防止【受動喫煙防止】
受動喫煙による健康への影響等の正しい知識の普及
- ・「たばこを吸い始めたくない」意識・態度の向上【喫煙防止（未成年、妊産婦等）】
- ・効果的な禁煙サポートにより、禁煙成功を支援【禁煙支援】



○健幸食生活推進プロジェクト事業

- ・やまぐち健幸食生活フォーラムの開催
開催時期：令和3年9月（食生活改善普及運動月間）
開催場所：山口市内
参加者：賛同企業、協力店、関係団体 等
- ・食生活改善に向けた普及啓発
働く世代をターゲットとした実践講習会の開催
健幸レシピの作成 等
- ・普及啓発資材の作成
減塩・野菜摂取リーフレット等の作成



<県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実>

行政、関係団体をはじめとした健康づくりの推進体制の活性化、強化により活動を促進させることで、「県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みを充実」

○健康増進推進体制強化事業

- ・健康やまぐち21推進県民会議等の活動促進
県民会議構成団体による共通テーマに沿った取組の実施等
市町や保険者、関係団体等との連携強化
- ・やまぐち健康応援団の活動促進
企業、団体や個人との連携強化による、やまぐち健康応援団の活動促進

○やまぐち健康経営企業認定制度

従業員の健康管理を、経営的視点から実践する「健康経営」の取組企業を、県が認定等を行い社会的な認知や評価を向上させることで、更なる取組企業の増加や取組の推進を図ることで、壮年期を中心とした健康増進を促進



【健康づくりの「見える化」「日常化」と「県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実」】

やまぐち健幸プロモーション推進事業 《健康増進課》	8,406 千円
-------------------------------------	----------

趣 旨

健康寿命延伸に向け、「やまぐち健幸アプリ」を活用した様々なプロモーションを展開し、全県的な健康づくりの機運醸成を図ります。

令和元年度の「運動」、令和2年度の「栄養・食生活」に続き、令和3年度は「新しい生活様式に対応した健康づくり」をテーマとして設定し、『コロナの時代』における健康づくりについて、広く県民への周知・啓発を図ります。

事業の概要

○「新しい生活様式」に対応した健康づくり促進事業

- ・健康づくり動画の配信
外出自粛や在宅ワーク等による運動不足を解消するため、自宅やオフィスで手軽に実践できる運動動画を配信
- ・アプリのインセンティブ強化
上半期、下半期プレゼントキャンペーン
特別ミッションキャンペーン
協賛企業によるキャンペーン
新春お年玉キャンペーン 等〔年6回開催〕
- ・プロモーション活動
啓発動画の配信による Web 広報の実施



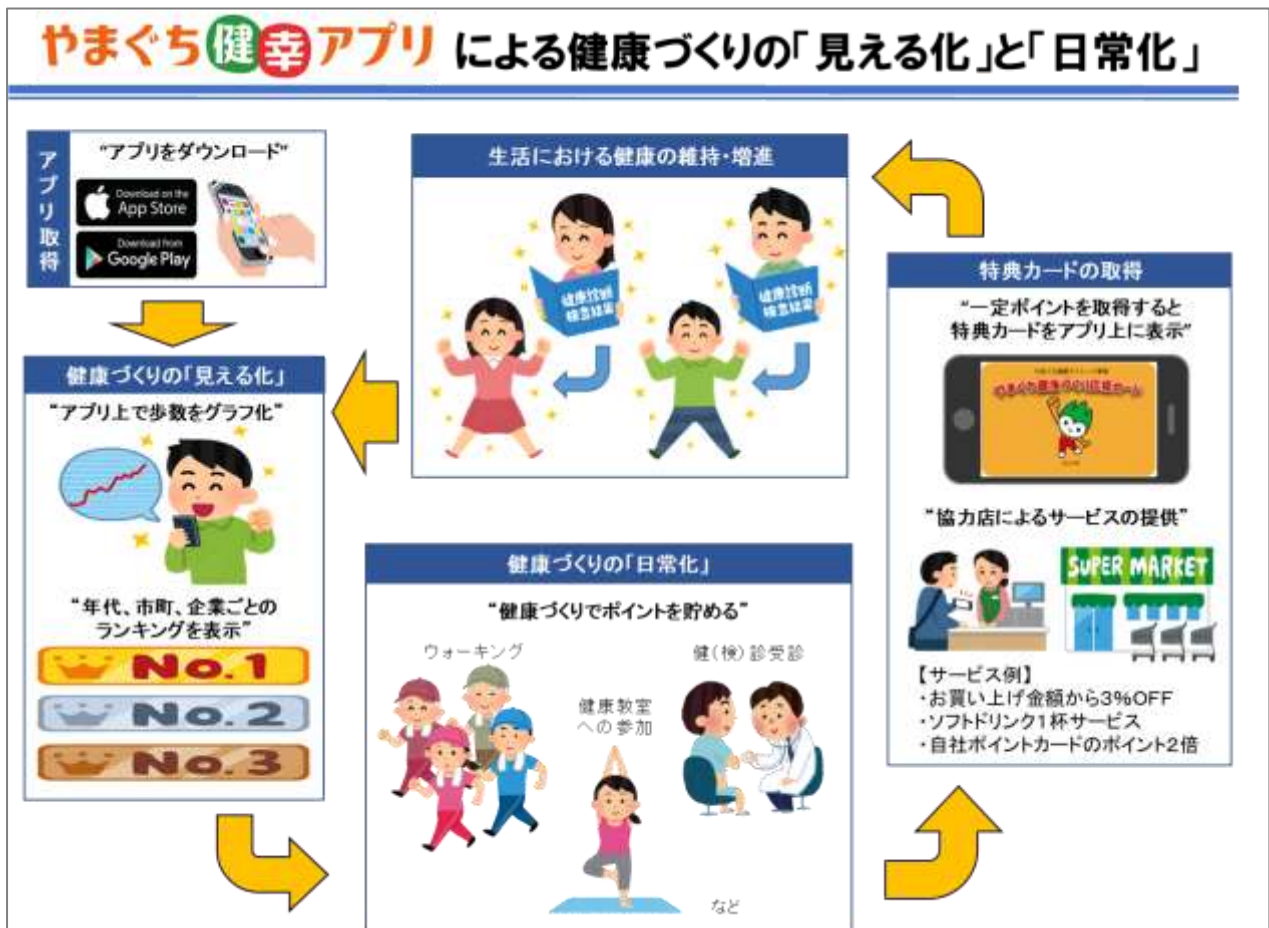
○健幸チャレンジ事業

- ・アプリを活用したグループ対抗イベントの開催
期間：令和3年10月1日～31日
概要：「市町部門」と「企業・団体部門」の2部門で開催。各団体の1か月間の平均歩数を集計し、上位3団体を表彰



○アプリの利用促進

- ・アプリと連携した市町等主催健康イベントの開催
 [例] ウォーキング大会
 生活習慣病予防教室
 市民健康フォーラム 等
- ・広報活動の展開
 アプリ利用促進用ポスター・チラシの作成
 Web 広報、地域情報誌での広報等の実施
 テレビ、ラジオ等のメディアを活用した情報発信



【健康づくりの「見える化」「日常化」と「県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実」】

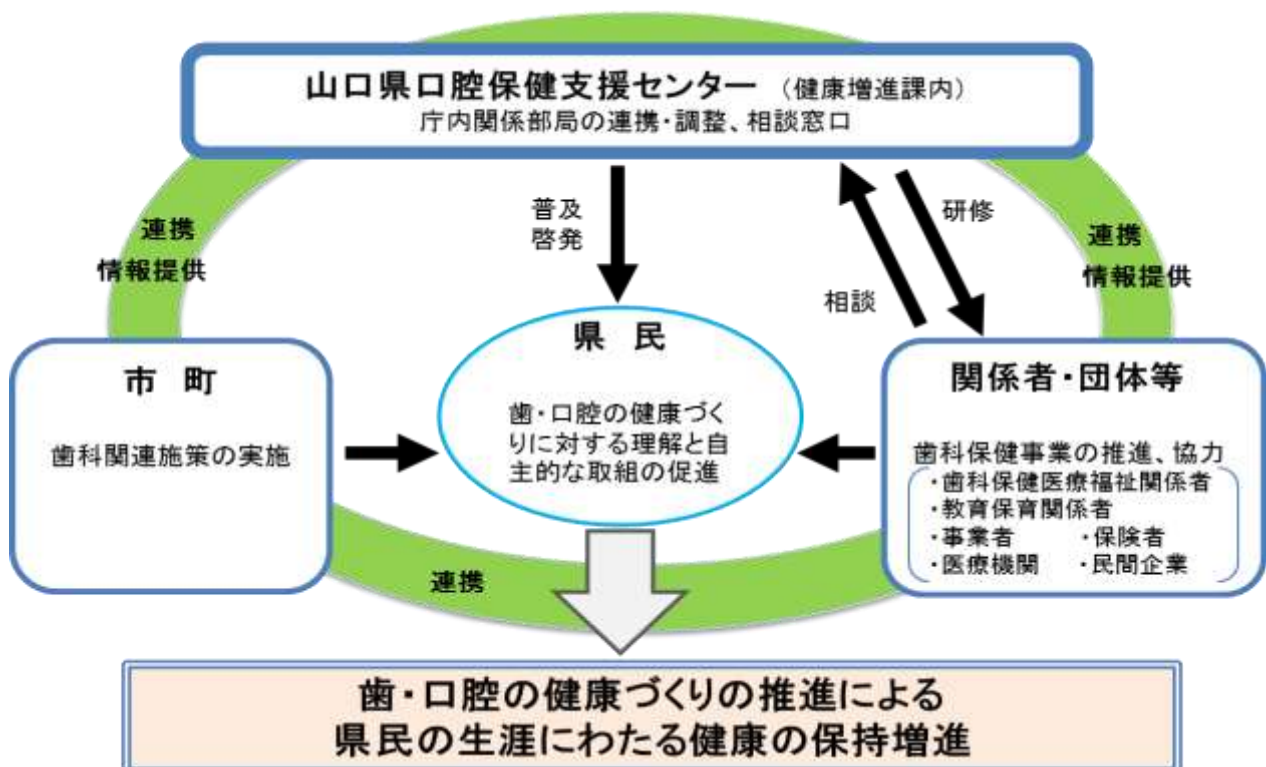
歯と口腔の健康づくり推進事業 ≪健康増進課≫	6,073 千円
---------------------------	----------

趣 旨

「やまぐち歯・口腔の健康づくり推進計画」に基づき、県民の生涯にわたる歯・口腔の健康づくりを総合的・計画的に推進します。

事業の概要

- 口腔保健支援センター運営事業
歯科保健に関する関係機関等の連携・調整、相談窓口
- 歯科疾患予防事業
健康やまぐち21歯科保健分科会の開催等
- 歯科保健体制強化事業
歯科衛生士等の人材確保養成を図るための養成施設の機器整備、職業体験の開催等
- 歯科疾患実態調査
歯科保健状況を把握し、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料とするための調査の実施



地域歯科保健医療連携推進事業 ≪健康増進課≫	6,910千円
---------------------------	---------

趣 旨

地域における歯科保健医療の充実を図るため、関係機関の連携体制を強化するとともに、専門知識と技術をもった人材の確保・育成に取り組みます。

事業の概要

○ 歯科衛生士復職支援強化事業

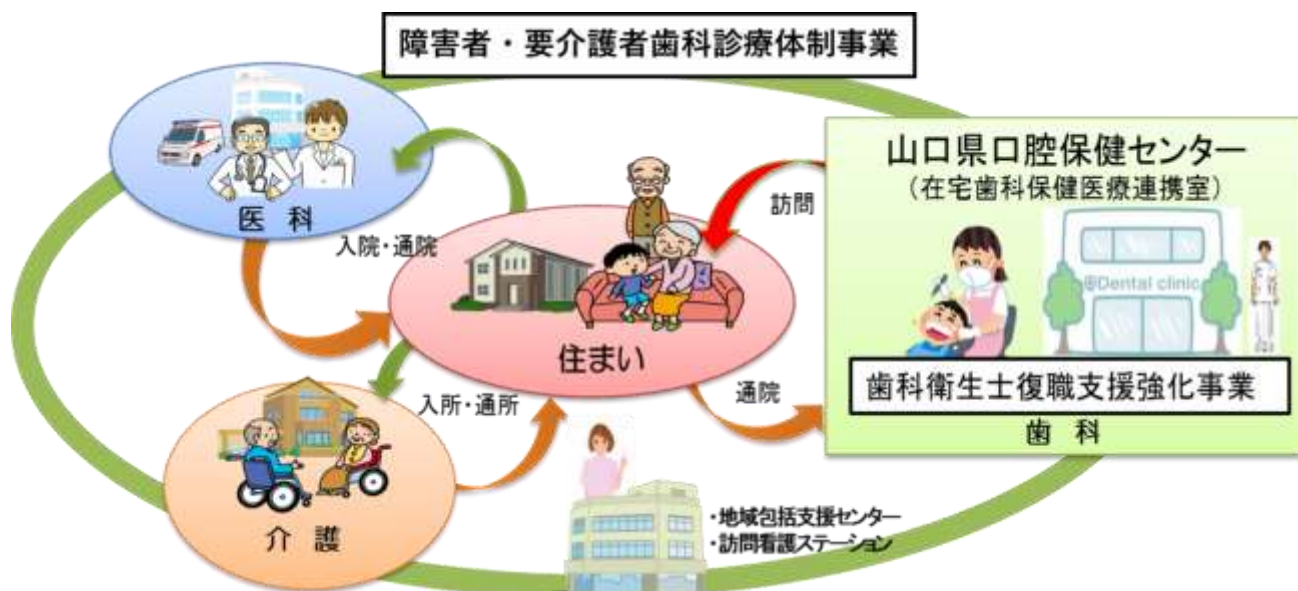
訪問歯科診療等に対応できる即戦力として、離職している歯科衛生士の復職を支援

- ・ 復職に向けた研修会の開催
- ・ 復職支援に係る情報発信

○ 障害者・要介護者歯科診療体制事業

障害者や要介護者の状態に合わせた歯科診療提供の体制整備及び人材育成

- ・ 山口県口腔保健センターを中心とした関係機関同士の連携体制の強化
- ・ 障害者・要介護者医療技術向上研修の実施



官民協働「健ロスマイル」推進事業 《健康増進課》	12,600 千円
------------------------------------	-----------

趣 旨

本県独自の「健ロスマイル」をキーワードとした官民協働による歯・口腔の健康づくり施策を展開することで、県民の健康寿命の延伸を図ります。

事業の概要

「健康と笑顔は口元から」を合言葉に、口腔機能の低下（オーラルフレイル[※]）への対策をはじめとした歯科疾患の予防・重症化予防の取組を官民協働で推進します。

※オーラルフレイル

口のささいなトラブルを放置することで、口腔機能の低下や障害が起こり、最終的には心身の機能低下に陥るという一連の現象及び過程。主な症状として、「滑舌低下」、「食べこぼし」、「むせ」等がみられる。

○ 官民連携推進協議会・ワーキンググループ

本事業の取組に賛同し、協力の申し出のあった関係団体や、大手民間企業を構成員とし、専門性に裏付けされた、取り組みやすく長続きする口腔健康管理の普及を検討。

○ 官民協働による普及啓発・人材育成

歯・口腔のセルフケアを普及する手段やPR方法等について、研究を積み重ねてきた民間大手企業と連携し、オーラルフレイルの認知度向上を図るとともに、歯科疾患の予防・改善の重要性を普及啓発。また、専門知識を備えた人材を育成。

- ・ 健ロスマイル県民サポーター養成講座
- ・ シンポジウム
- ・ 健ロスマイルリーダー養成研修会

